

# 第 23 回市民公開講座「大腸癌の治療」

平成 23 年 1 月 29 日(土)午後 1 時 30 分  
市立貝塚病院 7 階講義室

外科主任部長 中野 博史

大腸癌は年々増加の一途をたどり、それにつれて命を落とされる方も増える一方です。米国や英国では、大腸癌に罹る人も亡くなる人も減少しはじめているのに、日本ではまだその時期は到来していません。早期に発見されればほぼ 100%治すことのできる癌です。早期発見・治療の重要性や治療法などをできるだけわかりやすくお話をさせていただきます。

<内容>

## 1) 悪性腫瘍(がん)について

- 日本でも、大腸癌については近年罹患する人、死亡する人が増加しています。
- 治癒する確率、5年生存率は改善していますが、悪性腫瘍で亡くなる人は増えています。

.....

.....

.....

## 2) 大腸癌の治療

- 切除について、内視鏡治療、手術治療(開腹手術、腹腔鏡手術)とあり、病気の進行度を判断して方針を決める。
- 再発病巣に対しても手術切除が効果的な場合があります。
- 化学療法について、術後補助化学療法、進行再発時の化学療法があります。
- 近年、開発が進み、効果的な薬(抗癌剤)が登場し、更に分子標的治療薬も使えるようになってきました。
- 副作用をうまくコントロールしながら、治療を継続します。

.....

.....

.....

.....

## 3) 緩和医療

- 癌と診断された時点から緩和医療がスタートします。
- 医師のみならず、病院スタッフや家族の協力が必要です。

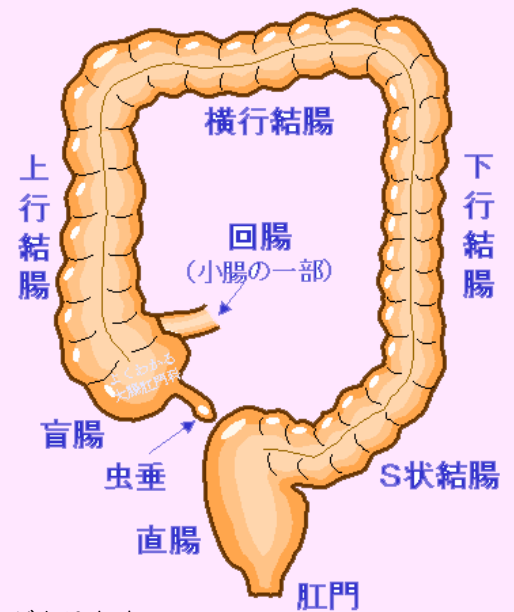
.....

.....

.....

.....

大腸の各部位の名称



# アンケート集計表【第23回 市民公開講座】

## 「大腸癌の治療」

平成 23 年 1 月 29 日(土) 午後 1 時 30 分～ 7 階講義室

講師 当院外科主任部長 中野 博史

講座受講者 103 人 アンケート回収 87 件 回収率 84.5%

1. 本日、市民公開講座に来て良かったと思われましたか？

区分	来て良かった	来なければ良かった	わからない	無回答
件数	86	0	1	0
割合	98.9%	0.0%	1.1%	0.0%

2. 「大腸癌の治療」について理解できましたか？

区分	できた	できない	わからない	無回答
件数	80	1	4	2
割合	92.0%	1.1%	4.6%	2.3%

3. 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか？

- ・ がん治療に対して認識が深まった。初期段階でわかれば助かることが多い。
- ・ 腹腔鏡手術についてのこと。日々進歩しているということ。すごくよく解りました。
- ・ 高齢者になれば大腸癌になる確率が高くなるということ。
- ・ 大腸癌にも出来る部位によって手術が困難となり又生活に影響が出てくる等、特に直腸がんの場合が厄介であることが先生のコまかな説明でよくわかりました。早期の手当がいずれも大事であることを実感しました。
- ・ 緩和医療、トータルペイントについての事。(外 41 件)

4. 今後、市民公開講座でどのようなお話を聞きたいですか？(複数回答可)

高血圧・不整脈・狭心症・心筋梗塞など	34	アレルギーの予防・治療	2
腰痛・関節痛・リウマチなど	30	ヘルペスなどの皮膚科疾患	2
白内障・緑内障・ドライアイなど	29	子宮頸がんワクチン接種	1
頻尿・前立腺がん・尿路結石など	15	熱中症の予防・処置	1
糖尿病・甲状腺疾患など	13	更年期障害	1
消化器・肝臓(内科・外科)	11	ネフローゼ	1
子宮がん・卵巣がん・不妊治療など	8	難病について	1
禁煙・肺がんなど	7	自律神経失調症	1
乳がん・乳房再建など	5	薬(服用・副作用)についての話	1
小児ぜんそく・インフルエンザなど	4		

5. 今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？

- ・ 病院に何科が稼働しているか公報にでも載せてほしいです。
- ・ 急患が受け入れ出来るようになれば嬉しい。
- ・ 患者、家族に対して最後まで面倒をみてほしい。もっと患者の話を聞いてほしい。
- ・ 市民がどんな病気になっても安心して見てもらえるような病院をめざしてほしいです。
- ・ 地域に密着した基幹病院としての役割を果たしてほしい。(外 16 件)

## 第23回 市民公開講座のようす



撮影 2011年1月29日(土) 場所 市立貝塚病院 7階講義室

次回は、3月4日(金)午後2時30分から

『形成外科治療のいろいろ』

講師 市立貝塚病院 形成外科医長 望月 祐一

### 3. 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか？（46件）

- ・ 癌のおそろしさ。
- ・ 検診も内視鏡の方が早く癌が見つかる。癌が早く見つかりと生存率が高い。
- ・ 化学療法の進歩。（薬によって増殖を抑えられる。）
- ・ 治療の方法が色々あってよかった。
- ・ お話が早口であったので（時間的問題から）理解が全般的にし難かった。
- ・ 遺伝子の異状が癌だということ。血液の遺伝子の異状が癌のもともかもしれないと思いました。
- ・ 転移について。
- ・ 毎年1年に1回大腸癌検査をしています但し医者の方から何も言われていないのですが大丈夫でしょうか。
- ・ 良くわかった。来てよかったと思う。
- ・ 全人的治療に関して。
- ・ 癌は、定期検診すれば怖くない病気ですね。
- ・ 大腸癌の治療の方法。緩和医療。
- ・ 高齢化社会で大腸癌が高齢者に多いこと。便に出血してるとか、便通に異常、便が細くなる、便秘と下痢に気をつける。
- ・ 生存率が高いとは知らなかった。義父が直腸がんの手術を20年前にしているのでよく理解できました。
- ・ がん治療に対して認識が深まった。初期段階でわかれば助かることが多い。
- ・ 治療方法を詳しく説明していただいたこと。話し方が早く又画面の文字（特に図式）が小さいため、画面と言葉が合致し難かった。
- ・ 5年生存率。
- ・ 緩和医療の定義が必要であるということを実感した。
- ・ 大腸癌は早く見つければ死なないのだ。
- ・ 治療方法も進んでいる事に大いに期待します。（温存手術）
- ・ 化学療法で癌は完全に治らないとのこと。
- ・ がん治療。
- ・ 治療について。
- ・ 腹腔鏡手術についてのこと。日々進歩しているということ。すごくよく解りました。
- ・ 術後の状況。
- ・ ペインクリニック。
- ・ 高齢者になれば大腸癌になる確率が高くなるということ。
- ・ 少しむずかしい内容でしたが、大腸癌検査等、積極的に受けてみようと思いました。
- ・ 手術の種類、リザーバー、オーダーメイド抗癌剤。
- ・ 症状から治療の内容。どんな場合、どんな治療をするか、よくわかって良かったです。
- ・ 大腸癌の転移先が肝臓に多いということ。
- ・ がんは治る。
- ・ 手術法や治療法等わかりやすかった。
- ・ 化学療法について。副作用、個人別、病巣を治すことはできない。早期に発見が大事。
- ・ 緩和医療。
- ・ 大腸癌にも出来る部位によって手術が困難となり又生活に影響が出てくる等、特に直腸がんの場合が厄介であることが先生のこまかな説明でよくわかりました。早期の手当がいずれも大事であることを実感しました。
- ・ がんの治療の難しさがよくわかった。早期発見の大切さをあらためて感じた。
- ・ 緩和医療、トータルペイントについての事。
- ・ ステージ4は即、死と思っていたが幅が広く悲観的にとらえなくても良いということがわかった。

- ・ 痛みの緩和について。
- ・ 大腸癌の治療が色々ある事がわかった。(人工肛門にしないといけないと思っていたため。)
- ・ 高度先進(先端医療)が現実的に治療効果が上がっているとの事実を知った。費用が膨大であり一般的には受けられない。(生命保険等で、よく紹介されているが)
- ・ 治るのだと云う事。
- ・ 緩和医療について。
- ・ 肺がん、大腸癌が増えてきている事。治療法も色々ある事。
- ・ 痔ろうの手術をしています。排便の時、腸液がよく出ます。

#### 5. 今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？ ( 21 件)

- ・ 病院に何科が稼働しているか公報にでも載せてほしいです。
- ・ 内容が少し専門的なのでもう少し易しくしていただきたいです。
- ・ せめて近所の人々の救急の受け入れ。
- ・ 出産以来、来院したことがないですが、いつも混雑しているイメージとそれを当然としている様子があるのが残念です。でも、混んでいるということは、いい病院ということで結構なことかと思えます。患者への負担の少ない診療システムを希望します。また、このような講座はとてもタメになるのでどんどん参加して病院も身近に感じたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 医者の数を多くして欲しい。
- ・ 急患が受け入れ出来るようになれば嬉しい。
- ・ 入院の時、病院の職員さんの心遣いがとてもうれしかった。
- ・ 放射線設備を強化されたい。(10年前には、なかったように思っています。)
- ・ 患者、家族に対して最後まで面倒をみてほしい。もっと患者の話を聞いてほしい。
- ・ 予防医学の講演。(病気になるための注意。) 出来れば、患者や家族にとっての精神的トータルケア—の専門としてケアマネージャーがいればありがたいと思います。
- ・ このような講座を今後も続けてほしい。
- ・ 市民がどんな病気になっても安心してみてもらえるような病院をめざしてほしいです。
- ・ 救急医療を充実させてほしい。
- ・ 救急を受け入れてほしい。
- ・ 地域に密着した基幹病院としての役割を果たしてほしい。
- ・ 出来るだけ待つこと(時間)が少なく、値段が少しでも安くなるということを期待します。
- ・ 安心して治療及び受診できる市民のための施設になってほしい。貝塚病院のスタッフは、きつい、不親切、上から目線でものを言う etc. うわさを聞きます。私たちは何らかの傷をもって受診しているので優しいのが一つの薬です。これを機会にもっと受講したいと思います。
- ・ 来院しても長時間待つことの無い様になれば良いと思います。悪いから来ているのに待ち時間が長すぎる。大変苦痛である。
- ・ 病気の相談窓口がほしい。
- ・ 土曜日にあれば参加できるが、平日であれば参加できない。
- ・ 年金暮らしになって、医療費が高くて、交通の便がなくて、こまっております。時間がかかる。早期が一番だと思いますが…